



2022年1月24日

各 位

上場会社名 株式会社リソー教育  
代表者名 代表取締役社長 天坊 真彦  
(コード番号：4714 東証第一部)  
問合せ先 取締役副社長(CFO) 久米 正明  
(TEL 03-5996-3701)

## 中期経営計画の策定に関するお知らせ

当社グループは、2023年2月期（第38期）を初年度とする3ヵ年の「中期経営計画」を策定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 連結業績目標

(単位：百万円)

	2022年2月期 (予想)	2023年2月期 (計画)	2024年2月期 (計画)	2025年2月期 (計画)
売上高	30,000	33,000	37,000	40,000
営業利益	3,010	3,610	4,010	4,510
経常利益	3,000	3,700	4,000	4,500
親会社に帰属する 当期純利益	2,100	2,500	2,700	3,000

#### 2. 中期経営計画策定根拠

当社グループは、「すべては子どもたちの未来のために」という基本理念に基づき、高品質な「本物」の教育サービスを提供し、企業競争力、企業体質の強化を通じて、持続的成長と企業価値向上に努めてまいりました。

また、「子どもたちの未来と教育」を守るため、当社独自の感染防止策および社員、講師、生徒保護者等を対象とした新型コロナウイルスワクチンの職域接種を実施するなど、安心して通塾できる環境作りに注力してまいりました。

さらに2022年2月期より積極的な新校展開を再開したことにより、生徒数が増加し、直近業績も好調に推移しております。

また、2021年10月27日付「第三者割当による自己株式の処分に関するお知らせ」にてお知らせしておりますとおり、ヒューリック株式会社との資本業務提携関係を強化したことにより、都心主要エリアの駅前一等地での有利な教室展開が可能となることで、さらなる成長拡大が見込めることや、子ども向けサービスをワンストップで提供する教育特化型ビル「こどもでぱーと」の共同開発により、1才児から受験対応型長時間英才託児事業の「伸芽'Sクラブ」を入り口として、「伸芽会」、「TOMAS」、そして大学生、社会人になってからも「インターTOMAS」に通うことができる、対象年齢軸の拡大を図る「囲い込み戦略」をよりスムーズに推し進めることで、さらなる成長拡大を見込んでおります。

当社は引き続き、安心して学習できる環境と「本物」の教育サービスを提供するとともに、企業競争力、企業体質の強化を通じて持続的成長と企業価値向上に努めてまいります。

※本資料に掲載されております見通し、計画につきましては、当社が発表当日現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上